



新着本案内6月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
令和4年6月7日

『10代と考える「スマホ」』 竹内和雄著 (007.3/タ)



スマートフォンをかしこく使うためにはどうすればいいのか、事例やデータに触れながら、スマートフォンを使う際のルールを考えます。

『図説本の歴史』 榎山紘一編 (020.2/カ)



紙の発明から、大印刷時代、デジタル化まで、書物の世界史を豊富なカラー写真・図版を交え、さまざまな角度からたどります。

『もういちど読む山川世界史plus』 木村靖二, 岸本美緒, 小松久男編 『ヨーロッパ・アメリカ編』(209/キ) 『アジア編』(209/キ)



より深く歴史を学びたい方、歴史に興味がある初学者におすすめです！

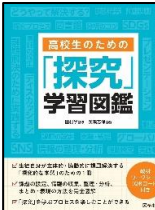
『なるにはBooks』シリーズ

『外交官になるには』 飯島一孝著 (329.27/イ) 『介護福祉士になるには』 渡辺裕美編著 (369.17/ワ)



あの職業に就くにはどうしたらいいの？を優しく教えてください。

『高校生のための「探究」学習図鑑』 廣瀬志保編著 (375/ヒ)



「総合的な探究」に必要な課題解決や仮説検証、主体的な資料の検索などの支援に役立つ図鑑です。

『進化の謎をとく発生学』 田村宏治著 (481.2/タ)



進化発生学をもとに、動物がどうやって進化を続けてきたのかを分かりやすく解説しています。

『アフリカから始める水の話』 石川薫著/中村康明著 (517.04/イ)



エジプトはナイルの賜物、母なるメコン、東西交易をつないだインド洋など、古今東西人間が水とともに歩んできた道を振り返ります。

『さばの缶づめ、宇宙へいく』 小坂康之, 林公代著 (667.9/コ)



地域の名産「よっぱらいサバ」の缶づめを宇宙食にするべく、高校生が数々の困難をのりこえる大気圏突破ノンフィクション！

『明日への勇気が湧いてくる広告コピー』 (674.35/ア)



企業メッセージや時代性を反映した広告コピーは、読み手の心に深く刻まれる名言であふれています。明日を生きるためのちょっとした活力になる1冊です。

『ディズニープリンセス』 チャールズ・ソロモン著/宮川未葉訳 (778.77/ソ)



美しいアートや興味深い裏話を交えながら、ディズニープリンセスの生誕秘話を明らかにします。

『推し活英語』 劇団雌猫監修 (837.8/ゲ)



あらゆるコンテンツが国境を越えて共有されている今、動画やSNSでよく見る英語表現を学びませんか？330語と477のフレーズを楽しく知ることができます。

文学

『「読む」という冒険 イギリス児童文学の森へ』 佐藤和哉著 (909/サ)



「ロビンソン・クルーソー」「不思議の国のアリス」「クマのプーさん」など、イギリス児童文学の名作たちは、何を語っているのかを解き明かします。

『覚えておきたい虚子の名句200』 高浜虚子著/角川書店編 (911.36/タ)



生涯句数2万以上といわれる現代俳句の巨匠・高浜虚子を厳選！有名な句から意外性のある句までを、1ページ1句で説明する、虚子入門の決定版です。

『ボタニカ』 朝井まかて著 (913.6/アサ)



貧苦に陥りながらも、めげずに植物を愛し、研究し、いつしか日本植物学の父と呼ばれるほどになった牧野富太郎を描く、感動の長編小説。

『ひまわりは恋の形』 宇山佳佑著 (913.6/ウヤ)



「桜の花びらを集める」という不思議なアルバイトの依頼主・雫に恋をした日向。あるとき、雫が1年でたった1週間しか起きていられないという体質だと知る。

『夏の体温』 瀬尾まいこ著 (913.6/セオ)



夏休み、小学3年生の瑛介は血小板数値の経過観察で入院していた。病院で退屈していると、低身長の検査入院らしい同学年の壮太に出会う。

『マスカレード・ゲーム』 東野圭吾著 (913.6/ヒガ/4)



東野圭吾著作大人気シリーズ第4弾！解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件を、警部となった新田浩介が再びホテル・コルテシア東京に潜入捜査する。

『冬牧場 カザフ族遊牧民と旅をして』 李娟著/河崎みゆき訳 (925.7/リジ)



中国で数々の文学賞を受賞した作品が日本上陸！世界で一番海から遠い都市、新疆ウイグル自治区のウルムチから届いた極上の紀行エッセイ。

『世界の終わり賢者たちの遺言』 フレデリック・ルノワール著/河野彩訳 (953.7/ルノ)



不思議な力によって、世界を代表する八人の賢者たちがチベットへ集められた。世界の終わりが予言され、賢者たちは少年と少女に「七つの智慧の鍵」を授ける。

文庫本

- 『誰にもわかるハイデガー』 筒井康隆著 (134.96/ツ)
- 『南方マンダラ』 南方熊楠著/中沢新一編 (289.1/ミ)
- 『宝塚』 川崎賢子著 (775.4/カ)
- 『これは経費で落ちません! 9』 青木祐子著 (913.6/アオ/9)
- 『准教授・高槻彰良の推察 7』 澤村御影著 (913.6/サワ/7)
- 『それは春に散りゆく恋だった』 東堂燦著 (913.6/トウ)
- 『聖女失格』 永瀬さらさ著 (913.6/ナガ)
- 『ダリア・ミッチェル博士の発見と異変』 キース・トーマス著/佐田千織訳 (933.7/トマ)



☆気になる本があったら、図書館に足を運んでください☆